



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2019 12月号
Vol.106

毎月1回発行(通巻106号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.jmmpa.jp/

第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会 2日間で延べ450人が参加し、盛況裡に閉幕

高まる医療経営士への期待 今こそ現場力を発揮しよう

過去最多の参加者で会場は満員となった



一般社団法人日本医療経営実践協会は11月9日(土)、10日(日)の2日間、ホテルメルパルク仙台(宮城県仙台市宮城野区)で第8回「全国医療経営士実践研究大会」仙台大会を開催した。テーマは「地域を動かす医療経営士の現場力——新たな『企画』『提案』『実践』が医療を変える!」。全国各地から延べ450人の医療経営士や協会関係者が参加した。

東北医科薬科大学理事長・学長の 高柳元明氏らが来賓あいさつ



基調講演を行った栗谷義樹氏
大会運営委員長の濃沼信夫氏
来賓あいさつで登壇した高柳元明氏

最初に、当協会の小林利彦代表理事代行が主催者あいさつ。「せっかくの取り組みも数字に裏付けられたものでなければ評価はされない。演題発表者がそういう視点を持って企画・提案・実践をしているか、厳しく温かい目で聞いてほしい」と呼びかけた。

次に、来賓を代表して村井嘉浩・宮城県知事(代理)・伊藤哲也・宮城県保健福祉部長(兼)・郡和子・仙台市長(代理)・船山明夫・仙台市健康福祉局長、高柳元明・東北医科薬科大学理事長・学長があいさつ。地域医療構想の実現に向けて議論が進

むなか、医療の質の向上と医療提供体制の効率化に向けて、医療経営士への期待が高まっていると話した。

続いて大会運営委員長あいさつに立った濃沼信夫・東北支部支部長は地域医療構想や地域包括ケアシステムの実現に向けて病院機能の見直しや病院の統廃合に関する議論が各地で行われていることを受け、「地域医療をめぐる状況はますます厳しくなっている。地域医療を支える医療経営士が現場力を発揮していくことが求められている」と述べた。

基調講演では、「地域を動かす医療機関経営——山形県・酒田市病院機構の経験から」と題し、地方独立行政法人山形県・酒田市病

第1回懸賞論文「日本医療経営実践賞」 優秀賞を受賞した2組の代表者が記念講演

続いて、3人の医療経営士による講演が行われた。

医療法人医徳会真壁病院経営企画室長の小野寺和清氏

撮影=佐久間直美

第9回 全国医療経営士実践研究大会 東京大会 開催決定!!

2020年
10月3日(土)
10月4日(日)

求む! 医療経営士による演題発表

医療経営士による日ごろの実践の成果を発表する場です。多くの医療経営士のチャレンジをお待ちしています。

会場 六本木アカデミーヒルズ
港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー49F

大会運営委員長 安藤高夫 医療法人社団永生会理事長、衆議院議員
日本医療経営実践協会関東支部支部長

協会設立
10周年記念
豪華登壇者を予定
乞うご期待!

令和元年度 第8回 全国医療経営士実践研究大会・仙台大会
地域を動かす医療経営士の現場力
 — 新たな「企画」「提案」「実践」が医療を変える! —
一般社団法人 日本医療経営実践協会



演題発表の表彰式では発表者全員に記念の盾、受賞者に表彰状が贈呈された

賞	発表枠	氏名	所属	演題タイトル
審査委員 奨励賞	支部推薦 (北海道)	平間康宣氏	医療法人仁友会仁友会本部 本部長	新たな管理会計手法の開発～部門を “経営”する～
	公募	松本裕樹氏	日本赤十字社石巻赤十字病院 総合患者支援センター係長	診療材料のコスト最適化にかかる 検討
東北 支部長賞	公募	葛西直哉氏	青森保健生活協同組合 法人本部総務部・ 施設設備課課長	施設課業務からの経営貢献
ユニーク賞	支部推薦 (九州)	縦山英宗氏	有限会社Willmake143 取締役/医科歯科連携部門	待合室から地域へ——“通いの場”機能を 高めるために化粧療法を活用した オーラルフレイル予防の取り組み
イノベーション 賞	支部推薦 (東北)	林 賢二氏	医療法人社団ときわ会 理事長付参与	訪問看護ステーションにおける 標的市場の意識付けによる 経営改善の取り組み
インパクト 賞	公募	柴田伊寿実氏	一般財団法人芙蓉協会 聖隷沼津病院法人本部事務局 経営企画室係長	適者生存時代の病院広報 統合的マーケティング広報の実践

※審査委員奨励賞の受賞者は五十音順

は、①KPI設定による各部署目標管理、②紹介患者増対策、③職員意識改革、④医療機器購入の運用変更、⑤地域包括支援センター運営手上げ、⑥病床機能変更——の6つの実践事例を披露。これらにより、病院の増収に貢献したことを示した。

役割」をテーマに、東日本大震災後の病院の様子や再建までの道のりを振り返った。「病院だけではなく、地域全体も考えることのできる人材育成と組織づくりが今後の課題。公立病院としてのあり方を本気で考えていきたい」と強調した。

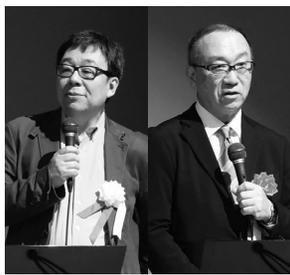
大会2日目は、医療経営士による演題発表が行われ、支部推薦枠で8組10人、一般公募枠で5人が登壇。審査委員長の吉長成恭氏（広島経済大学特別客員教授）らによる審査の結果、審査委員奨励賞に平間康宣氏と松本裕樹氏、東北支部長賞に葛西直哉氏、ユニーク賞に縦山英宗氏、イノベーション賞に林賢二氏、インパクト賞に柴田伊寿実氏が選ばれた。

**演題発表では地元東北の3人を含む
6人の医療経営士が賞に輝く**

が医療経営士を取得し、社内教育や事業モデルの変革に力を注いでいることを紹介。役割を進化させることで地域住民の健康に貢献していきたいと意欲を見せた。1日目は、第1回懸賞論文「日本医療経営実践賞」

において優秀賞を受賞した2組の代表者として、医療法人玉昌会法人事務局チーフ医療推進部長の中村真之氏と社会医療法人財団慈泉会本部コンプライアンス室主任の丸山勇氏の表彰式や講演も行われた。

特別対談では、公立岩瀬病院院長の三浦純一氏と中央大学ビジネススクール・大学院戦略経営研究科教授の真野俊樹氏が「地域を動かす！ 医療を変える！ 今こそ求められる『病院経営イノベーション』への期待と役割」をテーマにディスカッション。地域医療連携推進法人や病院チェーン本部における事務職の役割などについて討論した。



特別対談の三浦純一氏(右)と真野俊樹氏



審査委員長の吉長成恭氏



懸賞論文で優秀賞を受賞した中村真之氏(右)と丸山勇氏



地元東北で活躍する3人の医療経営士(右から小野寺和清氏、崎山晶子氏、河内勇人氏)

会場で大会運営委員長を務める安藤高夫・関東支部支部長によるビデオメッセージが流された。「来年は、協会設立10周年記念にあたる重要な大会。医療経営士の力を結集し、大会を成功させよう」と締めくくった。

医療経営士 3級 資格認定試験

受験エントリー
2020年
1月6日月
受付開始!

同僚や
知り合いの方に
ご紹介ください

医療経営士 資格認定試験 日程

試験日 **2020年 31日**

受験エントリー期間 **2020年1月6日月～1月27日月**

受験料支払締切日 **2020年1月28日火**

第29回「医療経営士3級」

受験料 **9,100円(税込)**
※手数料別途

受験資格 年齢、学歴、国籍等の制約はありません

試験会場 (予定) 札幌・盛岡・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪
広島・高松・福岡・鹿児島・那覇

団体受験 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめて申し込みできます。
◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。※審査があります

事務局 掲示板

2020年度試験日程が決定! 実施概要は協会HPで順次公開

2020年度の試験日程が決定しました。3級、2級、1級の資格認定試験を下記のとおり実施します。上位資格を目指す多くの皆さまからのエントリーをお待ちしています。職場の同僚やお仲間にもぜひご紹介ください。

各試験のエントリー期間や実施概要については、詳細が決まり次第、協会ホームページ等でご案内します。なお、今年度最後の3級試験（第29回）は3月1日（日）に実施します。

[医療経営士3級]資格認定試験		
試験回	実施日	受験エントリー開始日
第30回	2020年6月14日(日)	4月上旬予定
第31回	2020年10月18日(日)	8月上旬予定
第32回	2021年3月7日(日)	1月上旬予定

[医療経営士2級]資格認定試験		
試験回	実施日	受験エントリー開始日
第19回	2020年6月14日(日)	4月上旬予定
第20回	2020年10月18日(日)	8月上旬予定

[医療経営士1級]資格認定試験		
試験回	実施日	受験エントリー開始日
第8回(第一次)	2020年9月6日(日)	7月上旬予定
第8回(第二次)	2020年12月6日(日)	—

PICK UP 研究会

12/21 関西支部

医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士関西支部合同研究会 「これからの病院経営と総合診療の在り方」 ～理想の総合診療医像を考える～

関西支部では、香川県立中央病院副院長・総合診療科診療長の高口浩一氏を講師に迎え、介護福祉経営士・栄養経営士との合同研究会を岡山市で開催する。
「病院完結型」から「地域完結型」へ医療政策の舵が切れようとするなか、総合診療医の活躍に期待が高まっている。病院経営の観点から総合診療の現状と課題を踏まえ、地域包括ケア時代が求められる理想の総合診療医像について考察する。

- 日時
12月21日(土)14:00～17:00
- 会場
生活協同組合おかやまコープ4F
「スタディールーム」(岡山県岡山市)
- 参加費(税込)
会員2,000円/非会員3,500円
※研究会終了後、懇親会予定
(自由参加、会費4,000円)
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会関西支部
TEL:06-7660-1761(担当:喜津木)

1/11 九州支部

2020年診療報酬改定と 訪問看護に求められる経営戦略

九州支部では、多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長の石井富美氏を講師に迎え、訪問看護の経営戦略をテーマとしたセミナーを全2回で開催する。
重度患者が在宅へシフトしていくなか、訪問看護に対する期待が高まる一方、人材確保・育成、業務の在り方など課題が山積している。訪問看護ステーションを経営する上で欠かせない多角的な視点や戦略的な経営について学ぶ。

- 日時
第1回:1月11日(土)/第2回:1月25日(土)
13:30～16:30(各回共通)
- 会場
九州ビル8階 桐の間(福岡県福岡市)
- 参加費(税込)
会員:1日参加4,000円、両日参加7,000円/
非会員:1日参加5,000円、両日参加8,000円
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会九州支部
TEL:092-418-2828(担当:杉安)

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
12月8日(日)	東北	診療報酬改定セミナー in 盛岡 2020年度診療報酬改定と実践先進事例	長英一郎氏(東日本税理士法人代表社員、所長)
12月19日(木)	関東	中村塾×長ゼミ 2020年度診療報酬改定と 病院の経営改善事例 第2回(全3回)	中村彰吾氏(公益社団法人医療・病院管理研究協会理事)/ 長英一郎氏(東日本税理士法人代表社員、所長)
		石井先生と語ろう♪ 診療報酬改定カフェ 第1回(全4回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長、 経営情報学修士[MBA])
12月20日(金)	北海道	社会保障ゼミ 第2回(全3回)	神内秀之介氏(N&B care and welfare management代表、 介護福祉経営士1級)
12月21日(土)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士関西支部合同研究会 「これからの病院経営と総合診療の在り方」 ～理想の総合診療医像を考える～	高口浩一氏(香川県立中央病院副院長・総合診療科診療長・ 医療情報管理室長、医療安全管理室長)
1月11日(土)	九州	2020年診療報酬改定と訪問看護に求められる経営戦略 第1回(全2回)	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長、 経営情報学修士[MBA])

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

2020年



一般社団法人日本医療経営実践協会 主催

「新春講演会」&「新春の集い」

[新春講演会 講演テーマ] 偉人に学ぶ医療・福祉の人間力

開催日	2020年2月1日(土) 申込締切:2020年1月17日(金)
主催者挨拶	15:00～15:10
第Ⅰ部:新春講演会	15:10～16:10
第Ⅱ部:新春の集い	16:20～18:30(懇親会) ※会員限定
会場	富士ソフト アキバプラザ(東京都千代田区神田練馬町3) 第Ⅰ部:6階セミナールーム1 第Ⅱ部:5階レセプションホール

参加費	第Ⅰ部:医療経営士(会員).....無料
	介護福祉経営士(会員).....1,000円
	一般.....3,000円
	第Ⅱ部:医療経営士(会員).....3,000円
	介護福祉経営士(会員).....5,000円

講師プロフィール

神渡良平先生



かみわたり・りょうへい●1948年鹿児島生まれ。九州大学医学部中退後、新聞記者、雑誌記者を経て独立。取材国は50数カ国に及ぶ。38歳のとき脳梗塞で倒れ一時は半身不随と成ったが、必死のリハビリで再起。この闘病生活中に、人生はたった一回しかないこと、またどんな人にもなすべき使命があってこの地上に送られていることを痛感し、この宇宙には大きな仕組みがあり、それに即した建設的で前向きな生き方をしたとき、実りある人生が築けることに目覚めていく。こうして闘病中に起草した『安岡正篤の世界』(同文館出版)がベストセラーになり、以後、次々にベストセラーをうみ出し、講演や執筆に多大忙となる(講師HPより)。

2級合格者163人、 3級合格者893人が誕生!

▶ 第18回
「医療経営士2級」
▶ 第28回
「医療経営士3級」
資格認定試験
結果詳報

一般社団法人日本医療経営実践協会は、11月20日(水)、第18回「医療経営士2級」および第28回「医療経営士3級」資格認定試験(ともに10月20日(日)実施)の合格者を発表した。2級試験は全国13会場で574人が受験し、163人が合格。3級試験は全国36会場で2,186人が受験し、893人が合格した。今試験の結果詳細について報告する。

3級の累計受験者4万2000人突破 2級の累計受験者は6600人を超える

第18回「医療経営士2級」資格認定試験

●結果概要「表1」

受験申込者数640人のうち574人が受験(受験率89.7%)し、163人が合格した(合格率28.4%)。

●年代別構成「表2」

受験者数では、「40歳以上49歳以下」が最多、僅差で「30歳以上39歳以下」が続いた。

●男女別構成

受験者数は男性486人、女性88人。合格者数は男性142人、女性21人。合格率は男性29.2%、女性23.9%で、5.3ポイントの差があった。

●勤務先別構成「表3」

受験者数では、「医薬品製造・卸売」が250人と全体の4割以上を占め、続く「病医院」(124人)

と2倍以上の差があった。合格者数も同様に、「医薬品製造・卸売」が76人で

第28回「医療経営士3級」資格認定試験

●結果概要「表4」

受験申込者数2483人のうち2186人が受験(受験率88.0%)し、893人が合格した(合格率40.9%)。

●年代別構成「表5」

受験者数・合格者数とも

最多、「病医院」が39人で続く。いずれも合格率30%以上で、全体の合格率は4%を上回るが、合格率は僅差で「病医院」のほうが高かった。

●男女別構成

受験者数は男性1852人、女性334人。合格者数は男性740人、女性153人であった。合格率は男性40.0%、女性45.8%で、2級試験とは逆に、女性の合格率が続いた。

に「30歳以上39歳以下」が最多、「40歳以上49歳以下」が続く。特に合格者数は、「30歳以上39歳以下」と「40歳以上49歳以下」で全体の65.1%を占め、高い割合となっている。

5.8ポイント高かった。

●勤務先別構成「表6」

受験者数では「医薬品製造・卸売」が突出して多く、1152人と半数以上を占めた。次いで「医療関連企業」(337人)、「病医院」(285人)と続く。合格者数でも「医薬品製造・卸売」が484人と合格者の54.2%を占めた。これに次いだのが「医療関連企業」(135人)、僅差で「病医院」(132人)が続いた。

2級試験結果

【表1】第18回2級試験および過去試験累計 結果概要

	第18回試験	第1~18回試験累計
受験者数	574人	6,624人
合格者数	163人	1,801人
合格率	28.4%	27.2%

【表2】第18回2級試験 年代別構成

年代	受験者数	合格者数	合格率
29歳以下	45人(7.8%)	4人(2.5%)	8.9%
30歳以上39歳以下	185人(32.2%)	57人(35.0%)	30.8%
40歳以上49歳以下	187人(32.6%)	55人(33.7%)	29.4%
50歳以上59歳以下	143人(24.9%)	41人(25.2%)	28.7%
60歳以上	14人(2.4%)	6人(3.7%)	42.9%

【表3】第18回2級試験 勤務先別構成

勤務先	受験者数	合格者数	合格率
病医院	124人(21.6%)	39人(23.9%)	31.5%
医療関連企業	87人(15.2%)	21人(12.9%)	24.1%
医薬品製造・卸売	250人(43.6%)	76人(46.6%)	30.4%
金融機関	27人(4.7%)	6人(3.7%)	22.2%
大学・短大生	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0.0%
その他	86人(15.0%)	21人(12.9%)	24.4%

3級試験結果

【表4】第28回3級試験および過去試験累計 結果概要

	第28回試験	第1~28回試験累計
受験者数	2,186人	42,201人
合格者数	893人	18,564人
合格率	40.9%	44.0%

【表5】第28回3級試験 年代別構成

年代	受験者数	合格者数	合格率
29歳以下	436人(19.9%)	141人(15.8%)	32.3%
30歳以上39歳以下	705人(32.3%)	299人(33.5%)	42.4%
40歳以上49歳以下	637人(29.1%)	282人(31.6%)	44.3%
50歳以上59歳以下	388人(17.7%)	161人(18.0%)	41.5%
60歳以上	20人(0.9%)	10人(1.1%)	50.0%

【表6】第28回3級試験 勤務先別構成

勤務先	受験者数	合格者数	合格率
病医院	285人(13.0%)	132人(14.8%)	46.3%
医療関連企業	337人(15.4%)	135人(15.1%)	40.1%
医薬品製造・卸売	1,152人(52.7%)	484人(54.2%)	42.0%
金融機関	176人(8.1%)	58人(6.5%)	33.0%
大学・短大生	36人(1.6%)	9人(1.0%)	25.0%
その他	200人(9.1%)	75人(8.4%)	37.5%

※カッコ内の数値は全体に占める割合。小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
※勤務先別の「その他」には、弁護士、税理士等の士業、建設会社等の一般企業が該当する。